

4

先輩家族等からのメッセージ

パパの
気持ち



初めての子供の誕生で育児についてほとんど経験がない中で突然生まれた娘。ラップにくるまれた手のひらサイズの我が子を見た時は、複雑な気持ちでいっぱいになりました。

予定日まで妻を支えることが出来なかった自分を責めました。しかし力強い娘の生命力と妻の頑張りに自分も下を向いてばかりはいられずここからがスタートだな！と励まされました。

医師や看護師の皆さまをはじめ、たくさんの方のサポートを受けて育った娘も成長はゆっくりながら小学2年生になりました。

妻や娘に教わりながら日々を楽しく過ごしています。何よりも子供を愛して信じる気持ちを持ち続けてください。

(25週1日 470g 7歳)

私の娘は超低出生体重児（640g）で生まれました。

また、生まれつき右手の指から手首がない状態で生まれました。最初は、この子はどうなっていくのか、どう成長していくのかなどいろんな不安な気持ちがありました。病院や福祉的な支援を受けて、現在はとても元気に成長しており、幼稚園も楽しく行っています。

将来を考えるとまだ不安になることもあります。いろんな所からのサポートを受けて、娘の成長する姿を見守っていきたいと思います。

(28週 640g 5歳)



中学生になった先輩リトルベビーの皆さんから



小さい頃は、病院通いや、入院することも多かったけれど、嫌だったり辛かったという記憶はありません。常に家族がそばにいてくれたので、安心していたと思います。

私は小学生から卓球を習いはじめました。中学生となった今でも部活動で続けていて、そのおかげで体力もついてきたと思います。

小さく生まても可能性は無限大なので、リトルベビーのみなさんが、家族に見守られながら笑顔で成長する事を願っています。

(24週2日 598g 14歳)

僕は、小さく生まれて、そのうえ生まれつきの病気も持っていました。でも、今はそんな病気や障害を乗り越えて、みんなと同じように学校に通い、部活動もがんばっています。

これまで大変なこともあったけど、病院の先生や家族・友達などが支えてくれたことに今は感謝しています。

小さく生れたからといって、自分はみんなと違うんだと思う必要はないです。できることは一つひとつ増えていきます。

みんなと一緒にがんばろう。
(29週 796g 13歳)



～リトルベビーの家族になつた方へ～

リトルベビーはたくさんの家族が見守っててくれています。

おじいちゃん、おばあちゃん、きょうだいはどんな気持ちだったのでしょうか。



おじいちゃん おばあちゃん の 気持ち

「パパ、ママ、ねえねえ、ばあちゃん」と笑顔で呼んでくれる。こんな日が来るなんて夢のよう。小さく生まれて、私の身体のあげられるものは全て使って欲しい想う日々。生きる、生きようとする力。娘夫婦には言えなかったが、何度も躊躇かけた自分をとても反省します。携わってくれた医療関係者の方々、一緒に励まし合い、声をかけてくれたリトルベビーのご家族。皆様に感謝です。(22週5日 520g 3歳)

小さな小さな命。祈ことしか出来なかった。隠れて泣く娘夫婦。それでも前を向いて娘に会いに行く力強さ。誇らしく思った。

貴方はこの親の元に生まれて本当に良かったと話してあげられる日が楽しみです。(26週6日 577g 1歳)

お兄ちゃん & お姉ちゃんの 気持ち

わたしのいもうとに生まれてきてくれてありがとう。
かわいくて、たのしくて、だいすきだよ。
(22週5日 520g 3歳)

私の弟は、私が3歳のときに720gという、小さな体で生まれました。約2年ほど、NICUに入院しており、父や母に連れられて病院に通っていました。私自身、幼かったため、直接弟に会える機会は1~2回でしたが1枚の窓ガラス越しに弟と面会していたことを覚えています。

看護師の仕事を幼いながらみていたのか、この頃から私には看護師という大きな夢を抱くようになりました。弟はNICUを退院後も、肺炎を起こし、小児科への入退院を繰り返していたため、私は父と祖父母と過ごすことが多かったです。

他の人と比べると母と過ごす時間が少なかったのは事実ですが、弟なんていなければよかったと思うことは一度もありません。

弟は体も弱く、他の子と比べれば体も不自由ですが、私達家族にとっては宝物のような存在です。私が看護師として働けているのは間違いない弟のおかげです。これからも弟を大切にしていきます。

(24週1日 720g 20歳)

～手帳の作成に携わった支援者からのエール～

新生児内科医師

家族が増えること、これ以上の喜びはないですよね。驚かれ、不安なことも多いと思いますが、病院の私たちをはじめ、あなたの味方はたくさんいます。決してひとりではありません。いずれそれぞれの家庭や地域社会の一員として楽しく暮らせる日々を目標に、今できることに少しずつ取り組みましょう。ただし無理は禁物ですよ。

NICU 看護師

赤ちゃんのご誕生おめでとうございます。赤ちゃんが生まれた喜びと同時に、離れて過ごす時間がとても心配で不安になったり、時にはつらい気持ちになることもあると思います。NICUでは24時間、医師・看護師を含め多くのスタッフが大事なお子さんと向き合い、全力でサポートしています。1日でも早くおうちに帰れるように、精一杯支援させていただきます。

作業療法士

赤ちゃんのご誕生、おめでとうございます。赤ちゃんたちには、家族だけでなく周りのみんなを元気にするすごい力をもっています。不安や心配ごとがいっぱいあるとは思いますが、子育てや発達に関してはリハビリスタッフも全力でサポートします。赤ちゃんたちの成長を焦らず、みんなで楽しく育んでいきましょう。

管理栄養士

ご出産おめでとうございます。
一人ひとりの子どもさんの成長とともに、栄養をとることへの反応も様々だと思います。
周りの方々にも相談しながらゆっくり進めていきましょう。

訪問看護ステーション（訪問助産師）

ママも赤ちゃんもよく頑張りましたね。これから子育てに心配や不安がたくさんあると思います。でも、一人ではありません。仲間や私達と一緒に、子どもの成長と子育てを楽しみましょうね。

市町村保健師

お子さんがご家族、地域に愛されながら成長していく過程を、私たちと一緒に見守ります。悩みや困りごとは共に考えさせてくださいね。必要な機関へ繋ぎながら、お子さんらしく、ご家族らしく、過ごしていくけるよう寄り添い続けます。